



2020年2月4日

報道関係各位

## 2019年度 まちづくり連続学習会のお知らせ

拝啓

余寒の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて観光ホスピタリティ学科の専門研究（白戸・畑井・増尾・向井）では、上土町の「カフェあげつち」を拠点に観光やまちづくりに取り組んでいますが、まちづくりについて深く考える機会として「連続学習会 2019 これまでのまちづくりを振り返り、これからのまちづくりを考える」を開催しております。

この学習会は、松本の中心市街地のまちづくりについて、上土町やお城下町地域を対象として、学生と地域の住民・関係者がともに学習を行い、今後のまちづくりの実践につなげていくことを目的としています。12月に第1部として3回し、2月に第2部として2回、そして3月に第3部として開催する予定です。本日2月4日には、第2部の1回目の学習会として「まちの魅力を引き出す写真の撮り方とは？」を開催いたします。

さらに2月18日に第2回として松本経済新聞社の編集長の山口敦子氏を講師にして「インターネットを通じたまちの魅力発信方法とは？」を開催します。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材方よろしく願いいたします。

敬具

### 記

日 時： 2020年2月18日（火） 14時～16時  
場 所： 上土ふれあいホール  
内 容： 「インターネットを通じたまちの魅力発信方法とは？」  
講 師： 松本経済新聞編集長 山口敦子  
参加者： 松本大学生・町会関係者・教員  
主 催： 松本大学白戸・畑井・向井・増尾研究室  
共 催： 大正ロマンのまちづくり協議会・上土商店街振興組合  
お城下町まちづくり推進協議会

以上



## 2019年度 まちづくり学習会 第2部

### 第2回 インターネットを通じたまちの魅力発信方法とは？

現在畑井ゼミではInstagramで上土町やお城下町の魅力発信を行っています。そこで地域に密着した情報の収集方法や多くの人に関心を持ってもらえる情報の発信方法などを学び、今後のまちづくり活動に活用することを目的として、地元密着した情報をウェブで発信している「松本経済新聞」のお話しを聞く学習会を開催します。

開催日時：2月18日（火）14：00～16：00

場所：上土ふれあいホール 松本市大手4丁目8-15

講師：松本経済新聞 編集長 山口敦子氏

内容：松本経済新聞はなぜ継続して地域に密着した情報をウェブで発信できているのか、情報の入手方法や記事の書き方、運営体制など具体的な方法についてお話しを聞く 詳細は資料参照

持ち物：筆記用具 メモ用紙

参加対象：松本大学学生、上土町の住民・関係者

主催：松本大学 畑井・白戸ゼミ

### 「連続学習会2019 これまでのまちづくりを振り返り、これからのまちづくりを考える」

#### 1 学習会の目的

松本の中心市街地のまちづくりについて、上土町やお城下町地域を対象として、学生と地域の住民・関係者がともに学習を行い、今後のまちづくりの実践につなげていく

#### 2 これまでの学習会 これまでのまちづくりを振り返る

第1回 「なぜ大正ロマンなのか？」 12月6日（金）

講師 上土町会長 鈴木秀三郎氏 上土商店街振興組合理事長 藤森典人氏

第2回 「新しい文化をどう育んだか～映画の街 松本・上土について」

12月13日（金） 講師 元平形興業(株)代表 平形芳朗氏

第3回 「上土のこれまでのまちづくりの成果と今後の課題」

12月19日（木） 講師 MAプラン 三村晃氏



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

[発信] 松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1  
TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291  
<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

資料 松本経済新聞様への質問事項

松本大学畑井・白戸ゼミ  
2020年1月20日

○取材について

- ・情報の入手方法
- ・情報の信頼性の確認方法
- ・人と話す際に心掛けていること
- ・上手く話を引き出す方法（自分が聞きたい事や相手の本音等）
- ・取材の際に録音と同時にメモを取ることはあるか（あるのならばメモにはどのようなことを書くか）
- ・写真を取る際に心掛けていること
- ・取材をしてイメージが違ったときの対応（仮説と事実が異なっていた際の対応）
- ・多方面の情報を取得し取材するための人脈をどのように構築しているか

○記事について

- ・記事にする内容を選ぶ基準
- ・記事のレイアウトで気を付けていること
- ・記事中で最も伝えたいポイントの決め方
- ・記事作成において松本と他の地域を比較しているか（あるのならば具体例も）
- ・人気記事の内容の傾向

○発信について

- ・webでの情報発信で心掛けていること
- ・webでの情報発信で長続きする方法

○松本経済新聞のあり方について

- ・活動の目的や目標
- ・松本においてどのような存在になりたいか（地域での立ち位置）
- ・記事の公平性・公正性を守るための仕組み
- ・誤った情報を発信してしまった際の対応方法
- ・資金や収入の仕組み

○その他

- ・読者からのフィードバックはあるか（あるのならば具体例も）
- ・取材や情報発信後の発展はあるのか（再び取材を依頼される等）
- ・読者層
- ・松本の現在と今後の経済状況

以上

■本件に関するお問合せ先

松本大学 白戸研究室・畑井研究室・向井研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



**2019年度 まちづくり学習会 第3部**  
**コーヒーから見えるまちと人**

これまで2年間上土にかかわってきた観光ホスピタリティ学科2年生の学生がまちづくりの活動に参加をしていく中で、上土のまちづくりにはあげつちカフェと女性部の方々の支える力が大きいことを知り、女性部の方が多くの方の居場所づくりを支えていることがわかった。活動をさらに盛り上げるために「コーヒーから見えるまちと人」を企画した。新3年生が女性部の方と交流し、新しい関係性を築くきっかけにしたいと考え学習会を開催します。

**目的**

1. カフェあげつちのスタッフとして運営している方が日頃の運営でどんなことがあるのかどんな喜びがあるのかなどの思いを話して頂く機会をつくる
2. 新3年生を中心とした学生と女性部の方のつながりのきっかけをつくり、カフェあげつちとみなさんを好きになってもらう

**日程** 2019年3月14日 13時～

**場所** カフェあげつち

**内容**

実際に上土で活躍している女性部の方々から居場所づくりを学びどういった思いで活動しているかを話していただく。女性部の方に講師として以下の内容を話していただきその後話し合いを行う

- ・スタッフとして運営するようになったきっかけ
- ・カフェを運営する中で嬉しかったこと
- ・どんなことを意識して様々な人の居場所をつくっているのか

**主催**

松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科専門研究（白戸・畑井・増尾・向井）

上土町女性部

企画担当 千野

**2019年度 まちづくり学習会 第2部 情報発信とまちづくり**  
**第1回「まちの魅力を引き出す写真の撮り方とは」**

**日時:** 2月4日(火) 14:00～16:00

**場所:** ふれあいホール

**講師:** 山田毅氏、増田博氏

**内容:** 写真をプロジェクターに投影しプロカメラマンの視点からさらに良くなるアドバイスをいただく

**持ち物:** パソコン、写真をまとめたDVD 筆記用具、メモ帳

**参加者:** 畑井ゼミ5人、白戸ゼミ7人

**目的:** 今後の活動に活かすため→写真集、マップ等より良い情報発信につながる撮り方を学ぶ  
写真を通した魅力再発見、人とのつながり センスを磨く、才能を引き出す